



2026年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月16日

上場会社名 株式会社トスネット

上場取引所

東

コード番号 4754

URL <https://www.tosnet.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 氏家 仁

問合せ先責任者(役職名) 代表取締役専務兼管理統轄本部長

(氏名) 佐藤 雅彦

TEL 022-299-5761

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第1四半期の連結業績(2025年10月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第1四半期	3,001	△7.7	194	△48.2	241	△39.2	△10	—
2025年9月期第1四半期	3,250	10.6	374	39.4	398	33.7	233	27.9

(注) 包括利益 2026年9月期第1四半期 △3百万円(—%) 2025年9月期第1四半期 242百万円(26.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第1四半期	△2.23	—
2025年9月期第1四半期	49.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第1四半期	11,692	8,323	71.2
2025年9月期	11,273	8,476	75.2

(参考) 自己資本 2026年9月期第1四半期 8,323百万円 2025年9月期 8,476百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	37.00	37.00
2026年9月期	—	—	—	—	—
2026年9月期(予想)	—	0.00	—	37.00	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の連結業績予想(2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,020	0.8	407	0.1	455	0.2	300	10.4	64.35
通期	12,260	3.0	880	2.3	990	2.7	760	0.3	163.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社 (社名) 、除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年9月期1Q	4,732,600株	2025年9月期	4,732,600株
② 期末自己株式数	2026年9月期1Q	81,325株	2025年9月期	96,503株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年9月期1Q	4,636,239株	2025年9月期1Q	4,703,097株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2025年10月1日から2025年12月31日まで)におけるわが国経済は、米国の通商政策による影響がみられるものの、個人消費は持ち直しの動きがみられ、設備投資も緩やかな回復が期待されております。先行きにつきましては、雇用・所得環境の改善や各種政策効果により、景気の緩やかな回復が期待されております。一方で、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクも存在しており、引き続き動向を注視していく必要があります。

当警備業界におきましては、警備業者数及び警備員数はいずれも微増傾向にあります。一方で、全警備員に占める60歳以上の割合が約半数を占めるなど警備員の高齢化が進行しておりますが、第二の職場としての位置付けも定着しております。

このような状況のもと、当社グループは交通誘導警備、施設警備、列車見張り警備等の警備事業及び電源供給事業の受注拡大を通じた事業規模の拡充及び収益基盤の強化に努めてまいりました。当第1四半期連結累計期間においては、前期と比べ、2025年7月1日に当社が保有する株式会社メーリングジャパンの全株式を譲渡したこと、ロードスタッフ業務及びイベントが減少したこと等により売上が減少いたしました。それに加え、賃上げに伴う人件費が増加したこと等により営業利益及び経常利益が減少いたしました。また、特別損失として、創業者に対する特別功労金300百万円を計上しております。その結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は3,001百万円(前年同四半期比7.7%減)、営業利益は194百万円(前年同四半期比48.2%減)、経常利益は241百万円(前年同四半期比39.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は10百万円(前年同四半期は233百万円の利益)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(警備事業)

警備事業は、交通誘導警備、施設警備、列車見張り警備等を行っております。警備事業の売上高は2,669百万円(前年同四半期比3.1%減)、セグメント損失は14百万円(前年同四半期は114百万円の利益)となりました。警備事業の業務別売上高の状況は以下のとおりです。

① 交通誘導警備

交通誘導警備につきましては、ゼネコン、建設工事事業会社、土木事業会社等に対し営業展開を行いました。ロードスタッフ売上が減少したことから、当部門の売上高は1,759百万円(前年同四半期比6.1%減)となりました。

② 施設警備

施設警備につきましては、当社グループの重要商品と位置付け、首都圏を中心に積極的な営業展開を行った結果、当部門の売上高は780百万円(前年同四半期比3.1%増)となりました。

③ 列車見張り警備

列車見張り警備につきましては、当社グループの注力商品の一つと位置付け、有資格者の増強を図るとともに、積極的な営業展開を行った結果、当部門の売上高は82百万円(前年同四半期比15.1%増)となりました。

(ビルメンテナンス事業)

ビルメンテナンス事業は、ビルメンテナンス及び清掃業務等を行いました。ビルメンテナンス事業の売上高は41百万円(前年同四半期比18.0%減)、セグメント利益は2百万円(前年同四半期は2百万円の損失)となりました。

(電源供給事業)

電源供給事業は、各種イベント及びコンサート関連の仮設電源の提供・テレビ局関係の中継のバックアップ等各種電源需要への電源供給業務を行っております。当第1四半期連結累計期間においては、コンサート売上は増加したものの、中継売上及びイベント売上が減少したこと等により、電源供給事業の売上高は290百万円(前年同四半期比10.8%減)、セグメント利益は66百万円(前年同四半期比48.3%減)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ419百万円増加し、11,692百万円となりました。この主な要因は、警備未収入金が35百万円、貯蔵品が14百万円減少したものの、現金及び預金が178百万円、土地が227百万円増加したこと等によるものです。

負債は前連結会計年度末と比べ571百万円増加し、3,368百万円となりました。この主な要因は、未払法人税等が86百万円、賞与引当金が59百万円減少したものの、流動負債その他が356百万円、固定負債その他が293百万円、未払費用が92百万円増加したこと等によるものです。

純資産は前連結会計年度末と比べ152百万円減少し、8,323百万円となりました。この主な要因は、自己株式が22百万円減少したものの、株主に対して171百万円の配当金の支払いがあり、利益剰余金が181百万円減少したこと等によるものです。この結果、自己資本比率は71.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年9月期の連結業績予想につきましては、2025年11月14日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,104,081	6,282,724
受取手形及び売掛金	278,001	336,047
電子記録債権	660	—
警備未収入金	1,174,237	1,138,848
原材料及び貯蔵品	75,884	60,420
その他	199,739	216,207
貸倒引当金	△580	△580
流動資産合計	7,832,023	8,033,668
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	419,239	411,161
土地	1,511,355	1,739,082
その他	338,269	465,575
有形固定資産合計	2,268,864	2,615,819
無形固定資産		
のれん	211,659	200,333
その他	49,857	47,545
無形固定資産合計	261,517	247,879
投資その他の資産		
投資有価証券	324,570	338,649
投資建物（純額）	1,919	2,825
投資土地	72,085	72,085
会員権	3,744	3,394
繰延税金資産	178,747	225,714
その他	331,989	154,469
貸倒引当金	△2,250	△2,250
投資その他の資産合計	910,806	794,889
固定資産合計	3,441,188	3,658,588
資産合計	11,273,212	11,692,256

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	350,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	137,764	134,904
未払法人税等	213,333	126,743
未払消費税等	212,650	219,246
未払費用	684,708	777,661
賞与引当金	136,467	77,413
リース債務	49,180	47,657
その他	285,369	641,566
流動負債合計	2,069,473	2,375,193
固定負債		
長期借入金	313,315	281,734
退職給付に係る負債	339,268	343,256
その他	74,679	368,121
固定負債合計	727,263	993,111
負債合計	2,796,737	3,368,305
純資産の部		
株主資本		
資本金	782,930	782,930
資本剰余金	766,550	766,550
利益剰余金	6,946,056	6,764,181
自己株式	△130,649	△107,854
株主資本合計	8,364,887	8,205,807
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	87,118	95,843
退職給付に係る調整累計額	24,468	22,300
その他の包括利益累計額合計	111,587	118,144
純資産合計	8,476,474	8,323,951
負債純資産合計	11,273,212	11,692,256

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
売上高	3,250,638	3,001,427
売上原価	2,099,833	2,021,086
売上総利益	1,150,805	980,340
販売費及び一般管理費	776,238	786,172
営業利益	374,566	194,168
営業外収益		
助成金収入	5,960	13,797
受取賃貸料	7,635	11,251
その他	11,863	24,825
営業外収益合計	25,459	49,874
営業外費用		
支払利息	1,507	1,522
その他	486	558
営業外費用合計	1,993	2,081
経常利益	398,031	241,961
特別利益		
固定資産売却益	353	—
受取保険金	17,531	96,344
特別利益合計	17,885	96,344
特別損失		
固定資産除却損	—	4,418
特別功労金	—	300,000
特別損失合計	—	304,418
税金等調整前四半期純利益	415,917	33,887
法人税等	182,372	44,227
四半期純利益又は四半期純損失(△)	233,544	△10,339
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	233,544	△10,339

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	233,544	△10,339
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,336	8,724
退職給付に係る調整額	△676	△2,168
その他の包括利益合計	8,659	6,556
四半期包括利益	242,204	△3,782
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	242,204	△3,782

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				合 計
	警備事業	ビルメンテナンス事業	メーリングサービス事業	電源供給事業	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,756,190	50,640	118,529	325,277	3,250,638
外部顧客への売上高	2,756,190	50,640	118,529	325,277	3,250,638
セグメント間の内部売上高又は振替高	30,016	4,262	122	652	35,053
計	2,786,207	54,902	118,652	325,930	3,285,691
セグメント利益又は損失(△)	114,004	△2,865	3,759	129,224	244,122

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	244,122
セグメント間取引消去	130,444
四半期連結損益計算書の営業利益	374,566

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			合 計
	警備事業	ビルメンテナンス事業	電源供給事業	
売上高				
顧客との契約から生じる収益	2,669,713	41,534	290,178	3,001,427
外部顧客への売上高	2,669,713	41,534	290,178	3,001,427
セグメント間の内部売上高又は振替高	31,565	4,161	687	36,414
計	2,701,279	45,696	290,866	3,037,842
セグメント利益又は損失(△)	△14,074	2,940	66,813	55,679

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	55,679
セグメント間取引消去	138,489
四半期連結損益計算書の営業利益	194,168

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、「メーリングサービス事業」を前連結会計年度まで報告セグメントに記載しておりましたが、2025年7月1日に当社の連結子会社であった株式会社メーリングジャパンの全株式を譲渡し、連結の範囲から除外したことに伴い、当第1四半期連結累計期間から「メーリングサービス事業」を報告セグメントから除外しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	33,498千円	36,369千円
のれんの償却額	11,325千円	11,325千円